



観光部 観光地域振興課
平成 29 年度 採用（事務官）

【略 歴】

平成 29 年 4 月 熊本運輸支局 登録担当
平成 30 年 4 月 独立行政法人自動車技術総合機構
熊本事務所 登録確認調査員
平成 31 年 4 月 観光部 観光地域振興課
※写真は海外出張で台湾旅行博に行った時のものです。

現在の仕事内容

- ・欧米豪からの外国人旅行者に向けた体験コンテンツ造成事業の監督
- ・訪日外国人旅行者の広域周遊促進に向けた補助金事業の調整

Q. 九州運輸局を志望した理由は？

国家公務員の 1 次試験に合格した頃は、どこの官庁で働きたいかあまり考えていなかったのですが、公務員として日韓の観光関係の仕事がしたいという思いがあったため、観光業務がある九州運輸局に興味を持ち、官庁訪問をしました。一方で、他の官庁にも観光業務はあるため、志望先として最大の決め手となったのは、官庁訪問時の若手採用担当者からの業務説明でした。大学で受講した授業で、過疎化が進む地域の地域公共交通の活性化や再生について討論する機会があったのですが、その際議論していた内容は運輸局が取り組んでいること、若手職員にもそのような取組を担当するチャンスがあり、地域の抱える様々な課題解決に挑むことが求められていることに魅力を感じました。

Q. 仕事のやりがいは？

地域を観光で盛り上げようとしている熱い思いを持った方々からの相談に対して、国が提供できる支援メニューについて紹介をすることがあります。紹介した結果、支援メニューを活用して思い描いていたプランを実行できるようになったと報告を受けることがとても嬉しく、仕事のやりがいを感じます。

Q. 女性にとって、運輸局は働きやすい職場ですか？

運輸局全体では男性職員の数が多いですが、特に観光部は各課に女性職員が複数名おり、昼休みもおしゃべりをしながら楽しく過ごしています。男性職員の方々もとても優しく、職場は明るい雰囲気なので、私が入局前に感じていた印象（男性職員が多くて厳格なイメージ）とは良い意味で大きく違いました。

Q. 1日の仕事の流れ

9:00 出勤

メールのチェックや新聞の確認。観光関係に関わらず、運輸局に関わる内容全てを確認。

9:30 観光庁からの照会への対応

九州のあらゆる観光地の状況をヒアリング等により調査して回答。

11:00 担当事業の進捗状況確認

観光地域づくり法人や旅行会社等に、事業の進捗状況を電話やメールで確認。

12:00 昼休み

同じ部署の女性同士でおしゃべりしながら昼食。

13:00 行政相談の対応

地域事業者の補助金事業活用等に関する相談への対応。

17:00 翌日の業務を確認

翌日の業務計画を立てる。

17:45 退庁

Q. 就職活動中の皆さんへのメッセージ

どんな業務をどこの官庁でしたい、とはっきり考えられていない方には、まず少しでも興味を持った官庁を訪問することをお勧めします。直接職員の話聞いてみると、自分がパンフレットやHPで調べた業務内容以上の話が聞けるので、私のようにふとした瞬間に、ここで仕事ができたらかっこいいなと惹かれることがあるかもしれません。私は入局して4年目ですが、これまで担当した仕事のやりがい、働きやすい職場の雰囲気等から九州運輸局に入局できて本当によかったと思っています。